



ごみゼロ リーダー

住吉区 第12号

NEWS

平成30年11月発行
西南環境事業センター

廃棄物減量等推進員(住吉区・住之江区合同)

リサイクル施設実地研修

「野村興産」

使用済み蛍光灯、乾電池を リサイクル



野村興産でリサイクル工程など説明の様子

■ 廃棄物減量等推進員（以降ごみゼロリーダー）の方々に、毎年リサイクルに取り組んでいる企業等に訪問し、ごみ減量や環境問題について、より深くご理解いただくことを目的に実地研修を行っています。

今年度は、10月23日(火)に、西淀川区にある「野村興産 ㈱」に伺い、使用済み蛍光灯や乾電池に含まれる水銀の回収方法について説明を受けました。



■ 搬入された蛍光灯は、破碎作業を行いガラスと口金部分の選別を行います。破碎後に洗浄されたガラスは住宅用断熱材や新しい蛍光灯の原料へ、アルミ・口金はアルミ原料へ、蛍光粉はレアアース原料へとリサイクルされているそうです。

また、洗浄後の廃水からは、水銀の回収を行っており、高純度の金属水銀に精製され、水銀試薬や再び蛍光灯の材料としてリサイクルされます。

水銀に関する 水俣条約

■ 平成29年8月16日に「水銀に関する水俣条約」が発行し、日本国内でも「水銀による環境の汚染の防止に関する法律」が施行されました。また、平成29年6月には環境省が「水銀廃棄物ガイドライン」を発行し、同年10月1日付で「廃棄物処理法施行令等」の一部を改正、水銀廃棄物に関する規制が強化されています。

平成30年10月1日(月)から 蛍光灯管の申し込みによる訪問回収

■ 家庭から排出される「蛍光灯管」につきまして、10月1日より、電話等で申し込みしていただき、西南センター職員がご家庭まで回収にお伺いする訪問回収を実施しました。

区役所等の拠点回収ボックスについては、引き続き設置していますので、ご利用をお願いします。

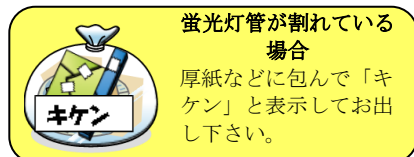


蛍光灯管
(直管・環型)

ボール型
蛍光灯

蛍光灯管の出し方

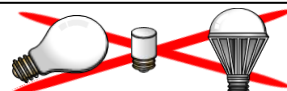
破損防止のため、紙箱や紙筒に入れるか、新聞紙等で包みお出しください。



蛍光灯管が割れている場合

厚紙などに包んで「キケン」と表示してお出し下さい。

回収できないもの
・電球・LED・グロー球
※普通ごみでお出し下さい



「ごみ減量・3R啓発」コーナー出展 すみよし区民まつり

ごみの分別体験・リサイクル工作コーナー 多くの皆さんに来ていただきました !!

■ 10月27日(土)すみよし区民まつりが開催されました。当日の朝方は、雨のぱらつく天候でしたが、始まる頃には快晴となり暖かい一日となりました。


当局センターでも、「ごみ減量・3R啓発」ブースを出展し、ご家庭から排出されるごみの分別や相談、リサイクル工作を実施しました。また、始まると同時に、多くの皆さんに来ていただき、行列が出来るほどでした。



「ごみ減量・3R啓発」ブースと分別体験の様子

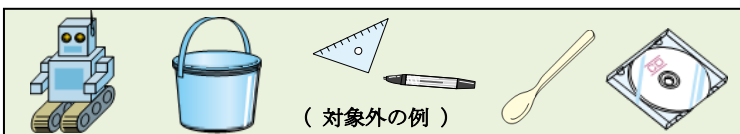
■ 分別体験コーナーでは、容器包装プラスチックの分け方で迷われる方が多く、職員による説明でご理解していただき「良かった!」と言っていただけでも多数いらっしゃいました。

改めて「容器包装プラスチック」とは?

■ お店で、商品を購入した時に、それを入れている容器または、それを包むために使われている不要となるプラスチックのことで、マークの付いているものが対象となります。



■ よく間違えられるのが、プラスチックで出来ているものは、すべて容器包装プラスチックで排出と思われている方も多く、注意していただきたいのは、プラスチック製の物でも、商品そのものは、対象外となります。例えば、プラスチック製おもちゃ、スプーン、ケース、CDなどは、対象外です。(※ 30 cm以内のもの)



フードドライブ ??

3R(リデュース・リユース・リサイクル) ?とは

■ 区民まつりにて、当ブースへ来ていただいた方へごみ減量等についてアンケートを実施しました。

ごみ減量や環境問題については、皆さんの意識が高く、マイバック使用やごみの分別に取り組んでいただいているようです。

質問	次のうち知っているものは(複数可)
①地球温暖化	(76)
②食品ロス	(50)
③海洋プラスチック	(44)
④3R	(21)
⑤フードドライブ	(3)

(※ アンケートより一部抜粋)

■ アンケートより、「フードドライブ」の認知度が低く、「3R」もあまり知られていないようですが、皆さんはご存知でしょうか。

「フードドライブ」とは、ご家庭で余っている食品(未開封、一定の賞味期限があるもの)を持ち寄り、それを必要としている福祉団体、施設に寄付する活動のことです。また、当センターでも住吉区役所と連携して取り組みを実施いたしますので、ごみゼロリーダーの皆様、ご協力をよろしくお願いします。

3Rとは

Reduce(リデュース)	...	発生抑制
Reuse(リユース)	...	再利用
Recycle(リサイクル)	...	再生利用

ごみ減量のキーワードになります。

ごみ減量フェスティバル

「ガレージセールイン OSAKA TOWN」 大阪城公園太陽の広場

■ 10月13日(土)に、「ごみ減量フェスティバル」が開催されました。480ブースの出展があり、天候も良く、約11,000の方が来場されました。

ガレージセールは、ご家庭で使わなくなった品物を欲しい方に譲り、ごみを減らす「3R」の1つ、リユースになります。また今年度は、住吉連合のごみゼロリーダー 田中様、野村様に、当日はスタッフとしてご尽力いただきました。



ガレージセールの様子

≪編集・発行≫

大阪市西南環境事業センター (住之江区泉1-1-111)

TEL : 06-6685-1271/FAX : 06-6685-1282

